

## 錦地域 まちづくり広報紙 第27号

平成30年8月20日  
発行責任者／山本直由  
発行／錦地域まちづくり協議会



### まちづくり懇談会とは

宇都宮市と地域まちづくり組織（宇都宮市で39地区あります）の共催で、各地区順番で4年毎に開催されています。宇都宮市が地域に直接出向いて市民と直接対話することにより、市民と行政が本市のまちづくりについて共に考え、市民の市政への参画を促進することを目的としています。

7月26日（木）午後6時30分から錦地域コミュニティセンター会議室において開催されたこの懇談会には、錦地域から47名、宇都宮市からは市長はじめ13名、計60名の皆さんのが参加して、地域代表意見や自由討議など活発な意見交換を行いました。

### まちづくり懇談会の主な内容

#### 1. 地域からの代表意見

##### テーマ1 錦3丁目の水上公園跡地の再整備について

（錦地域まちづくり協議会 山本会長より）



水上公園プールは、昭和39年の開設以来多くの皆様にご利用いただきございましたが、老朽化や東日本大震災の被害により、平成23年度をもって廃止となりました。長い間ご利用いただき、ありがとうございました。

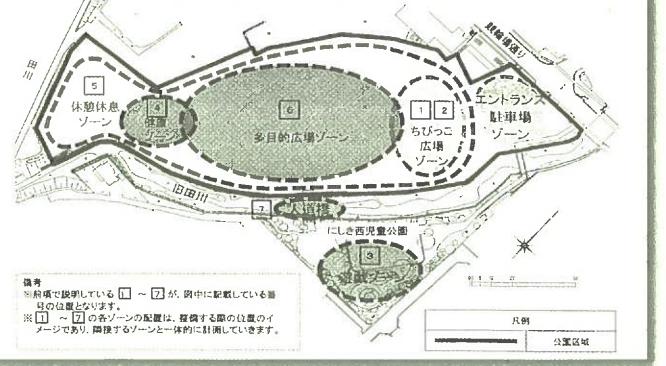
宇都宮市教育委員会  
スポーツ部付録



「水上公園再整備計画イメージ」ではまだ具体性に乏しい。現時点での計画概要やオープン時期や管理方法等を示してほしい。

子ども向け遊具や健康遊具、水遊び施設のほか多目的広場を設置、イベント会場などにも活用できるよう整備予定。

#### 水上公園再整備計画イメージ



## 平成30年度 錦地域まちづくり協議会 各種団体情報

錦地域まちづくり協議会を構成する、錦地区各種団体から地域の皆様へ、平成30年度の主な行事・事業予定をお知らせします。皆様の積極的な参加をお待ちしています。

### テーマ2 「まちづくり活動応援事業」について

（錦地域まちづくり協議会 山本会長より）

少子高齢化、人口減少など社会状況が変化する中、地域の活力を維持向上させる目的で市が進めている「まちづくり活動応援事業」とはどういうものか。



18歳以上の市民が自分の興味のあるまちづくり活動へ気軽に参加できるよう、インターネットを活用して活動に係る情報を発信し、また、参加者にはポイントを付与し、貯めたポイントは市の施設利用券等への交換など、制度の構築に取り組んでいる。



代表意見に回答する佐藤市長

#### 2. 自由討議

##### ①「宇都宮の歌」の活用について

（錦地域まちづくり協議会 野中副会長より）

宇都宮市には昭和30年に制定された立派な歌（西条八十・作詞／古賀政男・作曲）があるが、普段あまり耳にしないのは残念だ。もっと積極的に歌を流す工夫をしてはどうか。

##### ②高齢化問題への取り組みについて

（錦地区老人クラブ協議会 添野会長より）

錦地区には二つの老人クラブがあるが、会員が減少している。市としても老人クラブの会員増加や活性化に取り組んでいただきたい。

##### ③公園愛護・公園の安全利用について

（今泉町九丁目自治会 大塚副会長より）

街なかに位置する中今泉1丁目公園は、利便性の高い公園であることから、休日には10台近くの車が公園沿いに路上駐車し、公園のフェンスの破損事故も発生した。駐車スペースの確保ができるないだろうか。

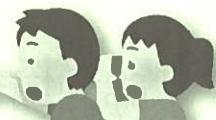
その他、自由討議で地域の大山一雄さん（今泉町9丁目自治会）・高野房三さん（今泉町8丁目中央自治会）・森山喜弘さん（錦西自治会）・鈴木英男さん（今泉町8丁目東自治会）・戸村兼男さん（今泉町5丁目自治会）からの発言がありました。



**「錦に住んで良かった」と実感できるまちにするために  
〈錦地区まちづくり懇談会〉が開催されました。**



このまちの  
危険度・有害度を  
検証しました。



## 「錦地区環境点検」結果報告

### 錦地区環境点検実施要領

- 主 催／錦地域まちづくり協議会
- 幹事団体／錦地区青少年育成会
- 協力団体／錦地区連合自治会・錦小学校・錦小学校PTA・錦北中学校・錦地区子ども会育成会・錦地区社会福祉協議会・錦地区民生委員児童委員・今泉交番・宇都宮市巡回指導員・中央市民活動センター・東警察署管内少年指導員

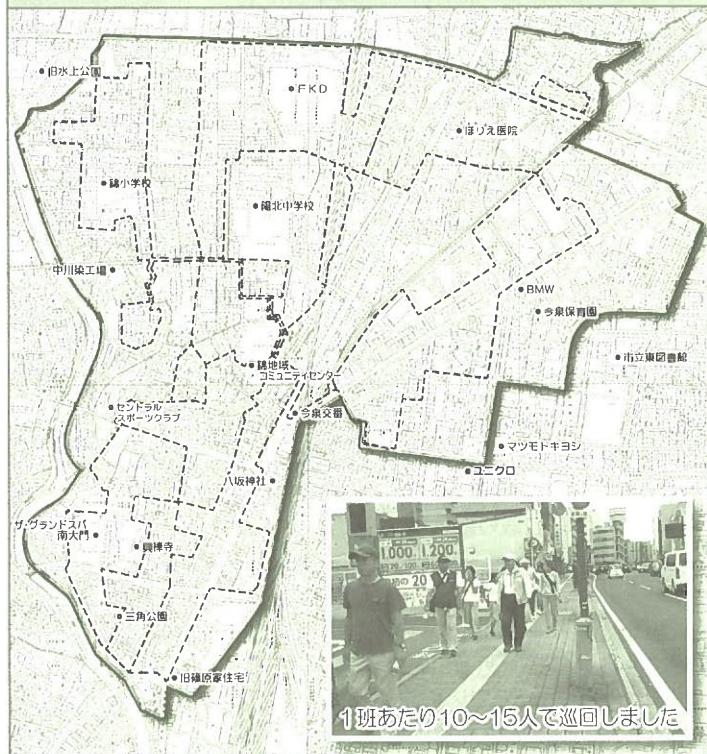
#### ■事業の目的

安全で安心して暮らせる地域づくりのために、錦地区青少年育成会が中心となって年2回実施されています。子どもの発達や地域住民に有害あるいは危険と思われる箇所を探査し、その報告書を宇都宮市に提出し、問題点の改善を求めています。

平成30年7月7日(土)の錦地区環境点検には昼の部(午後3時から)に101名、夜の部(午後6時から)には84名、昼夜合計185名が参加し実施されました。それぞれ約2時間かけて、錦地区内を6班に分かれてくまなく歩き、危険箇所を探査した結果をお知らせします。

### 環境点検実施コース

点線に沿って、錦地区内を  
6班に分かれ、くまなく歩きました。



### 今回の環境点検では次の点に留意しました。

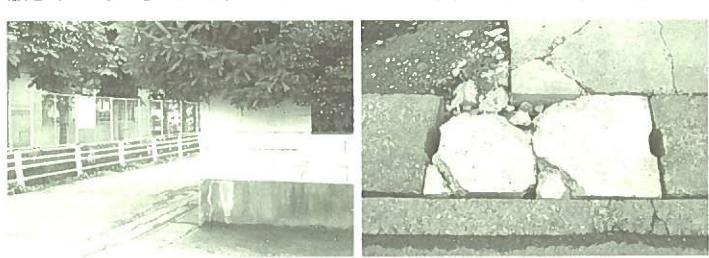
1. ブロック塀の倒壊の危険箇所の発見
2. 問題のある公園（植え込みが繁茂して見通しが悪くなっているか、ゴミなど園内が散らかっていないか等）
3. 道路の問題点（交差点等の死角、防犯灯は十分に設置されているか等）
4. その他（管理されていない空家、ゴミの不法投棄はないか、標識や標示が見えにくくないか等）

### その結果次のような問題箇所が指摘されました。

1. ブロック塀やコンクリート塀、大谷石塀に亀裂や傾きがあると報告がありました。
2. 通行するうえでの危険箇所（道路反射鏡・側溝蓋の破損・標識標示の視認性・防護柵の破損）
3. その他の問題箇所（雑草の繁茂・樹木の管理・問題のあるゴミステーション・横断歩道の新設・舗装の傷み・放置空家）

これらの問題点は錦地区青少年育成会によって、改善を求める要望書を「市民総ぐるみ環境点検活動実施報告書」に添えて、宇都宮市に提出されます。その後、関係部署によって改善工事が行われる予定です。毎年実施されているこのような大規模環境点検の効果で、問題を指摘する箇所は徐々に減少してきましたが、今年は29件の改善要望を提出しました。

### 問題を指摘された箇所の一例



### また一步前進！

八坂西自治会会長 中沢 仁一

昨年度は、新任自治会長として、ただただ愚直に事業計画に沿って諸施策に取り組んできた一年でした。改めて会員の皆さんはじめ班長さん、役員さんのご理解・ご協力に感謝申し上げますとともに、おかげ様で地域の親睦・交流の輪がまたひとつ広がってきたのかなど、ひと安心しているところです。

平成30年度の活動もすでにスタートしているところですが、今年度も115世帯の皆さん、13班の各班長さんとともに、八坂神社夏大祭や錦地区体育祭への参加、地域の防犯パト



### 平成30年度 八坂西自治会役員

会長	中沢 仁一
副会長	上原 弘
副会長	池澤 秀典
副会長	計 前川 浩一
総務部長	加藤 充男
企画運営部長	荻原 葉子
体育部長	小倉 弘城
防犯部長	菊池 潔
児童育成部長	野中 章江
監事	釜井 隆夫
監事	益子 康之

ロールや清掃活動、お年寄りや子供達の見守り活動、文化・レク活動等の事業計画に取り組んでいきたいと思っています。

平凡な活動の中にも「日々に新たなり」の気持ちで、安心安全なまちづくりに向け、また一步前へ進んでいけるよう役員一同頑張ってまいりますので、ぜひ皆さんのご理解・ご協力をよろしくお願ひいたします。

## 錦西自治会平成30年度に向かって



錦西自治会  
会長 倉橋 俊明

平成29年9月24日、錦西自治会(以下自治会という)では、民生委員を含め臨時班長懇談会を開催した。その目的は次のとおりです。

- ① 次年度の事業計画の目玉である会員親睦バスツアーの企画の提案説明会で、事前にいくつかのコース案を回覧していた。その結果、世界遺産「富岡製糸場とその周辺」が多数を占め決定した。自治会では5年ぶりのツアーアリ、会員相互の親睦を深めるため準備に入った。その後、本年4月の総会に参加人数を募り、第1次締め切りの6月1日現在22名の応募があり、10月28日に催行することが正式に決まった。
- ② 自治会独自として毎年4回、大錦橋東側に設置した花壇の世話を役員と各班分担して参加を願い、草花を植えたり、除草をして管理のために汗を流している。
- ③ 今年からパトロール隊に役員以外に2人の助っ人(1人は7月から)が参加され総勢10人のスタッフとなり、時節柄きめ細かく、丹念にパトロールを実施していく。なお、役員を含めて、コミュニケーションの場として活用したい。

- ④ まちづくり協議会、社会福祉協議会、その他催事行事は積極的に参加を呼び掛けるため、事業計画に記載のうえ、活動を促進している。

自治会の基本方針は、「会員ファーストの精神」であり、「常に会員とともに」を念頭に進めていくこと正在思っている。なお、役員については改選期であったが、特に変更はなく、全員留任願った。前会長の木下氏は勇退された。

### 平成30年度 錦西自治会役員

会長	倉橋 俊明
副会長	大田和義麿
副会長	森山 喜弘
会計	小倉 徹
監事	田崎 豊
監事	田中 弘
理事	佐藤 和夫
理事	渡辺 哲夫
理事	酒井 勝信
理事	関根 節子
理事	千野 武久
顧問	小林 賢男

## 平成30年度自治会総会



今泉町5丁目自治会  
会長 公家 守

4月22日(日)、恒例の今泉町五丁目自治会総会が、役員と新しく班長になられた皆様の出席をいただき開催されました。以下、総会議事録をお知らせします。

1. 平成29年度事業報告および収支決算、監査報告
2. 平成30年度事業計画および収支予算の承認
3. 自治会会則の一部変更の承認
4. 役員の欠員補充承認

### 平成30年度 今泉町五丁目自治会役員

会長	公家 守
副会長	横山 国目
会計	中澤 啓子
会計	佐川 東洋
監査	茂木 芳雄
監査	木村 吉男
福祉委員	郡司ヒロ子
福祉委員	小森タケ子
リサイクル委員	増渕 春雄

(17班 128世帯)

5. 各班世帯数の確認および班の世帯数のばらつきの平均化
6. 会費の値上げおよび各種募金の集金方法(変更なし)
7. 体育祭のお手伝いの依頼
8. 宇都宮市一斉清掃の実施方法(班長一任)
9. ハートの餌つけの自粛
10. 資源物回収の実施時間変更(7時30分)
11. 総会の出席者の見直し

いろいろな意見交換ができ、有意義な総会になりました。対立するより補い合う、それが近所のご縁。これからも皆様のご意見をお聞きし、身の回りの課題に取り組んでいきたいと思います。変わらぬご支援、ご協力よろしくお願ひいたします。



今泉4号児童公園の除草、清掃作業を行いました



## 近所に顔見知りを作ろう



今泉町九丁目自治会  
会長 和氣 精

今年の4月から今泉町九丁目自治会長に就任致しました和氣精と申します。精一杯つとめさせていただきますので、皆様どうぞよろしくお願ひいたします。

自治会は、自治会費として町内の皆様から大切なお金を預かり、清掃美化・防災防犯・親睦交流・広報周知などの地域活動を行い、自分たちが住み易い、安心して暮らせるまちをつくるための組織です。

近年、私たちの住む今泉町九丁目は駅東区画整理後の住居表示実施により、中今泉一丁目、中今泉二丁目、中今泉三丁目にまたがることとなり、一般住宅や事業所、高層マンションが立地する地域へと大きく変貌しました。その結果、当自治会への加入者は転入者の新築住宅を中心に区画整理前から大幅に増え、地域が活気溢れる町に変わる一方で、組(班)内の意思の疎通や助け合い、あいさつなど、昔から住んでいた人と新しく住むようになった人の間でコミュニケーションを取りにくいう問題も生じました。

当自治会では与えられた予算を生かし、公園愛護会活動や、つばめ子供会の花の植栽活動、夏祭りの会所のおもてなし、スポーツ大会等への積極的参加など、子供からお年寄りまで楽しく活動できる、参加型の活動に力を入れて参りました。人と人とのつながりや地域の連帯は、一緒に汗をかき、共に行動するなかで生まれるものだと考えています。

今後の人生を豊かに過ごすためには、仕事のことや家族のきずなはもちろん、地域や社会とのつながりも大切なものです。自治会などの地域活動はとかく「面倒なもの」と思われがちですが、人間関係の広がりや、知識や経験が生かせるなどプラス面も多々ありますので、今後とも「近所に顔見知りをつくろう」をモットーとして、町内の皆様とともに安心して暮らせるまちづくりに努めてまいります。



地域公園の清掃活動のひとコマ

## 「碎啄同時」

陽北中学校 校長 黒川 浩

教育雑誌を見ていると、「碎啄同時」という言葉をよく見かけます。これは、ヒナ鳥が生まれ出るときに、内側からつづいて卵の殻を割ることを「碎」、同時に親鳥も外側からつづいて殻を破ることを「啄」といい、親子の共同作業で殻が破れ、ヒナ鳥が誕生するということです。子育てや教育という営みにもタイミング(適時性)が重要であり、「碎啄同時」の機会が多々あると思います。親や教師のアクションと子どもの自発性が一致したときに効果があるわけです。では、最大限に効果を發揮するためにはどうしたらよいのでしょうか。それは、親や教師が子どもを十分理解することに尽きると思います。子どもの心の状態、心身の発達など、いかに理解できるかにかかっています。そして、いつが絶好の機会なのかを見極めなくてはいけないのだと思います。

本校と他校では子ども達の心身の発達状況は違います。保護者も教師もそのことを十分見極めながら日々子ども達と対峙していかなければならぬと考えています。今年度も全力でがんばりますので、よろしくお願いいたします。



## 子どもと語ろう会



錦小学校  
校長 福田 順一

6月18日(月)には、子ども会の役員の方や地域の方をお招きして、「子どもと語ろう会」を開催しました。これは、6年生の地区代表児童と地域の方、各子ども会の理事の保護者の方、教職員がテーマに基づいて語り合うという内容で、10年以上も前から行われている、他校にはない本校独自の活動です。

今年のテーマは、『錦地区の良いところはここだ!~もっと錦地区をよいところにするために~』です。「もっとあいさつを活発にしたい。」「公園の緑を大切に育てたい。」「地域の行事にどんどん参加するようにしたい。」等、子ども会役員さんたちが、緊張しながらも真剣に発言する姿は、さすが最上級生。下級生をリードして地域を担っていくとする頼もしさを感じました。



## 平成30年9月からの地域行事のお知らせ

詳しい内容は回覧等でお知らせします。

<b>錦地区敬老会</b> <b>9月8日(土)</b> 錦地域コミュニティセンター	<b>第57回 錦地区体育祭</b> <b>10月7日(日)</b> 錦小学校校庭 ※雨天翌日延期	<b>錦防犯パトロール隊拡大会議</b> <b>12月1日(土)</b> 錦コミセン会議室 防犯パトロール活動に参加している皆さんとの情報交換会
<b>第14回 錦文化祭</b> 展示会 作品募集中! <b>10月18日(木)～10月20日(土)</b> 錦地域コミュニティセンターおよび駐車場 【作品展示会】 18日(木)～20日(土) 10:00～16:00 (20日は14:00まで) 【屋外催し】 20日(土) 10:00～14:00 ※雨天中止	<b>錦地区防災訓練</b> <b>11月11日(日)</b> 錦中央公園 ※雨天中止	<b>錦まつり</b> バザーの品々の 提供をお願いします! <b>11月3日(土)</b> 文化の日 錦小学校
		<b>錦地域まちづくり交流会</b> <b>平成31年1月19日(土)</b> 東日本ホテルにおいて各種団体との交流会
		<b>歩け歩け大会</b> <b>平成31年2月3日(日)</b> 錦体協との共催事業です

## 錦地域リサイクル推進部会

### 平成30年度事業計画と リサイクル推進員の紹介



錦地域  
リサイクル推進部会  
会長 松本 孝一

錦地域の皆様には毎度ご協力をいただきましてありがとうございます。

平成30年度の錦地域リサイクル推進部会の事業計画と推進員の紹介をお知らせします。

#### 1. 環境美化事業

- 資源ゴミ、焼却ゴミの分別と減量化を目指します。
- 各自治会へカラスネットを配布します。(6月)

#### 2. ゴミステーション巡回事業

- 部会役員と当該自治会推進員によるゴミステーション巡回視察。

#### 3. 研修会事業

- ゴミの減量化、資源化の意識啓発や課題解決のための講習会等を実施。
- リサイクル教室や研修会の開催

#### 4. もったいない運動事業

- 宇都宮市のもったいない運動に協力して、ゴミの減量化等私たちにできることを啓発する。
- 錦文化祭において「ゴミ分別教室」を開催します。

#### 5. 不法投棄監視事業

- 不法投棄監視パトロール、清掃活動の実施。
- ゴミステーション巡回時不法投棄の状況を把握する。

### 平成30年度 錦地域リサイクル推進部会

#### ◆役員

会長 松本 孝一  
副会長 橋詰 登  
会計 池澤 秀典  
監事 村上 敬吾

#### ◆リサイクル推進員

今泉1丁目自治会	矢部 久子
今泉2丁目自治会	橋詰 登
今泉町4丁目自治会	松本 孝一
今泉町5丁目自治会	増渕 春雄
北河原自治会	加藤 葉子
今泉西自治会	大谷 きく
八坂自治会	石橋 克己
八坂西自治会	池沢 秀典
錦自治会	上野 裕之
錦西自治会	大和田義磨
今泉町8丁目東自治会	新井 裕子
今泉町8丁目中央自治会	村上 敬吾
今泉町8丁目西自治会	市川 陽一
今泉町9丁目自治会	高野 省二
今泉中妻自治会	小宅 信行

リサイクル推進部会役員およびリサイクル推進員のメンバーで、住民の方々が少しでも快適な生活ができるような事業を展開してゆく所存ですので、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。



皆様の積極的なご参加を  
お待ちしています!!